

みんなで守ろう日本の野生ラン2009

～絶滅の危機に瀕した日本の野生ラン展～

日本に生育している野生ラン305種のうち、約70%にあたる210種が絶滅のおそれがあるといわれています。このままでは日本からほとんどの野生ランが消滅してしまいかねない、危機的な状況となっているのです。

このシンポジウムと写真展では、日本に生育している野生ランを紹介するとともに、その野生ランの保護活動を実践している個人や団体の取り組みを紹介します。

※当日ご来場いただいた方に、沖縄県立中部農林高等学校が繁殖したダイサギソウの苗を進呈します。(限定150本)

シンポジウム

7月25日(土)13:00～16:30

「誰もが参加・実践できる野生ランの保護活動の事例報告」

- ・福島県におけるサギソウの保護活動
- ・沖縄県における野生ランの保護活動
- ・小笠原における絶滅危惧種アサヒエビネの自生地復元の試み
- ・井の頭公園におけるラン科植物の保全
- ・絶滅の危機に瀕する奄美の野生ラン

写真展

7月22日(水)～7月26日(日)

「絶滅の危機に瀕する奄美の野生ラン写真展」

【会場】新宿御苑インフォメーションセンター